

様式第1号（第4条関係）

## 中間前金払認定請求書

令和2年8月4日

遠軽町長 様

請負人 紋別郡遠軽町●●  
●●興業株式会社  
代表取締役 ●● ●● 印

次の工事について、中間前金払を受けたいので、遠軽町建設工事の前金払に関する要綱第4条第2項の規定に基づき、認定を請求します。

## 記

工事名	令和2年度 ●●整備工事
工事場所	紋別郡遠軽町●●
契約金額	20,000,000円 (当該会計年度のでき形部分等予定額 円)
工期	令和2年5月15日から令和2年10月22日まで (当該会計年度の工期 年 月 日から 年 月 日まで)

添付書類 工事履行報告書（様式第2号）

(注)

2年度以上にわたる工事の場合は、（ ）内に当該会計年度のでき形部分等予定額及び工期を記載すること。

工事履行報告書

作成日 令和2年8月4日

工事名	令和2年度 ●●整備工事
工期	令和2年 5月15日から令和2年10月22日まで (工期の1/2経過日 令和2年 8月 3日)

2年度以上にわたる工事の場合は、当該会計年度の工期と1/2経過日を記載する。

月別	予定工程 % ( ) は工程変更後	実施工程
2年 5月	12.1% ( )	13.5%
年 6月	32.8% ( )	36.0%
年 7月	51.2% ( )	54.3%
年 8月	53.4% ( )	56.5%
年 9月	87.3% ( )	
年10月	100.0% ( )	
		%
		%
		%
		%
		%
年 月	% ( )	%

実施工程には、報告時点までに実施した工程の割合を記載する。

予定工程には、工事工程表を基に予定している工程の割合を記載する。ただし、工期の1/2の属する月のみ工期の1/2経過時点での予定工程を記載する。  
この記載例の場合、中間日の属する8月のみ8月3日終了時点での予定工程を記載すること。

実施工程に記載されたパーセンテージが、①及び②をどちらも上回る数値であれば、要件を満たすものとなる。

- ・工期 : 161日
- ・工期の2分の1 : 81日 (2分の1経過日 : 8月3日)
- ・工程表により工期の2分の1 (8月3日) を経過するまでに実施すべき作業量 : 53.4% (①)
- ・既に行われた作業に要する経費が2分の1以上 : 50.0% (②)

なお、2年度にわたる工事（それぞれの年度ででき形が設定されている場合）は、当該会計年度の工期、予定工程を記載する。

- ・工期の考え方 : 初年度であれば着工日～3月31日まで、翌年度であれば4月1日～完了日まで
- ・工程の考え方 : それぞれの年度のでき形を100%として計算すること  
例えば、当該年度のでき形が40%の場合は、40%を100%として割合を計算しなおすこと。

要件をすべて満たしていれば工事監督員が押印する。

工事監督員	工事監督員	現場代理人	主任(監理)技術者
印	印	印	印